



飯能ロータリークラブ会報

唐竹雪化粧 A coat of snow covers Karatake

© photo by Isao Yoshida

“人類に奉仕するロータリー”

RI会長 ジョン・ジャーム

2570地区ガバナー 前嶋修身

第3グループ
ガバナー補佐 野本俊光

「知恵と元気を」

第2736例会 2017. 1. 25

—— 職業奉仕月間 ——

天候 晴 (NO. 53-30)

会長 小川晃男 幹事 矢島高明

例会日 水曜日(12:30~13:30) 当番 大野(泰)君、奥富君

例会場：ホテル・ヘリテイジ飯能sta.

☎(042)975-1313 〒357-0038 飯能市仲町11-21

事務局：飯能商工会議所内 〒357-0032 飯能市本町1-7

☎(042)974-3111(代) FAX (042)973-1662

http://www.hanno-rc.org/ E-mail: hannorc@hanno.jp

- ・点鐘 小川会長
- ・ソング 手に手つないで
- ・ビジター（寄居）小宮俊光様
- ・卓話 馬 述波様 格根斯琴さん
丁 奕揚さん 徐 行さん
Kraus, Kay Yvonneさん
Priller, Sandra Maria Barbaraさん

【会長報告】

先程から拝見していると留学生の皆さん、大変上手に箸を使われびっくりしました。勉強も大事ですが、日本の文化に馴染んで頂けたら有難い事だと思っております。

1/11 飯能LC新年会に出席。市長始め来賓多数、大変盛会でした。次年度地区役員がほぼ決定。当クラブからはガバナー補佐：木川会員、クラブ奉仕部門：中里(忠)会員、国際奉仕部門：藤原会員の3名が地区に出向されます。頑張ってくださいと思います。

飯能高校チアダンス部が全国優勝し、全米選手権出場への激励会が開かれます。

ドイツのRCも第二次大戦が始まる前にRIから脱退。戦後、復帰は1949年。同年日本も復帰します。…続きは後日という事で。

【幹事報告】

第6回「震災復興元気市」武居副実行委員長より先程頂いたポスターを1本ずつお持ち帰り頂き掲示をお願いします。2/5 飯能高校チアダンス部全米大会出場激励会（於ヘリテイジ）、ご参加の程よろしく。先週の例会後

臨時理事会：今回の青少年交換留学生受け入れは辞退という事で地区へ報告、事務局に新しいPCを購入する事が決定。日高RCチャリティゴルフコンペの案内が来ております。

【委員会報告】

◎会員増強委員会 杉田君
新会員候補者：中里光伸様についてご案内しました。よろしくお願ひ致します。

◎雑誌委員会 福島君
『友』1月号。横組P14～「職業奉仕」はロータリーの根幹か？ 縦組P4～世界に売れるMade in Japan その他興味深い記事がたくさんあります。是非ご覧になって下さい。

【出席報告】無届欠席0 中山出席向上委員長

会員数		当日		前々回修正 出席率
全数	対象	出席数	出席率	
57名	6名	50名	87.72%	96.49%

【M U】

1/21（地区）土屋(良)君

◎飯能高校チアダンス部の件 木川君
11/19 第16回全日本チアダンス選手権大会（東京体育館）高校生JAZZ部門で飯高チアダンス部が2年ぶり2回目の優勝。今回18名が全米選手権に出場します。前回は準優勝。2/5、10時半、選手激励会。会費1万円の半分位は派遣費にしたいと思います。よろしくお願ひ致します。



たので、家族は日本で2週間旅行する事にしました。日本はドイツからすごく遠いのに、家族は私を訪ねるために長い距離を往復しました。両親と弟にとって日本に行く事は初めてでした。当たり前ですが、彼らは私の日本学の課程を選択している影響で、日本と日本文化について知っています。毎日いろいろな場所を観光出来る旅行計画を制作しました。

父は古い神社や城や歴史的な名所に興味があります。そういうわけで、日光の境内と明治神宮と上野公園を見に行きました。母は主に現代的な名所と、私に関係が深いところを見に行きたかった。そのため初日に飯能に連れて行きました。大学のキャンパスや学生寮や飯能の都心を見せました。また、東京タワーとスカイツリーには感銘を受けたようです。そして、新宿の東京都庁舎で見た眺めはとてもきれいでした。

私と同じように弟は日本の大衆文化のファンだから、マスカルチャーで有名なところとか、アニメやマンガやテレビゲームの店とかを両方計画に入れなければなりません。賑やかな池袋と原宿と渋谷で、たくさんデパートと店に行きました。例えば「ポケモンセンター」とか。そして「タワーレコード」でCDを買って、竹下通りでお土産を買いました。それ以上に、築地市場と横浜の港と中華街にも行きました。そして、私達が遊園地が大好きだから「富士急ハイランドパーク」にも行きました。この日はすごく劇的な一日でした。

日本の旅行について家族は長い往復の甲斐があったと感じたようです。特に、食べ物は多くの珍しい点があったみたいだけど、いつも美味しかったようです。日本とドイツの社会的と文化的な違いも多いので、この旅行は冒険的な旅行でした。最近母は旅行のために日本に戻ってきたいと言いました。

本日最後の発表者、**ゲゲンスチンさん**です。出身は中国の内モンゴル自治区です。「飯能ロータリークラブ賞」を受賞しました。日本文化の中で興味のあるものは「日本武道」だそうです。テーマは「私の留学生活」です。

◎皆さんこんにちは。私は中国の内モンゴルから参りましたゲゲンスチンと申します。現在、駿河台大学現代文化学部の3年生で、専攻は比較文化です。

日本に参りましてちょうど4年になります。この4年間で学んだ事はたくさんあります。留学する事を決めてから緊張感、新鮮な気持ちでわくわくして日本に参りました。最初は何も分からず、普通の生活で勉強を続けていて、どこも行かずに節約



をしていました。日本語学校に入学してから日本の文化に触る事が出来ました。また、他の国から来ている留学生と出会ったり、異文化交流で友達も出来て、楽しい生活が始まりました。

私はモンゴル人だから普段の生活に羊肉を欠かしてはいけません。何故この話をするかと言うと、これからの話題の重要なポイントになります。

日本のスーパーにあまり羊肉が売ってないと思います。「羊肉を売ってる店がある」と友達から教えてもらっても、まだ給料がない私にとって贅沢で買えません。日本語能力が上がっていく事でアルバイトを始めて1か月後に人生の初給料でその羊肉を、そのまま1匹を買いました。買った肉を家に帰ってから肉と骨をばらばらにして冷凍にしておきました。そのゴミになった骨をビニール袋に入れて捨てました。

その日の夜、私の家の呼び鈴が押されて、誰かと思って覗き穴から見るとドキッとしました。警察でした。今朝捨てたゴミを見せて確認しながら話をしました。話を聞いていると私が人を殺していたように思われていました。その肉を買った時の領収書を見せて確認しながら、その店にも電話して無事に終わりました(笑)。

何故私の家に来て確認したかと思っていると、ここに引越してから近所に挨拶もなかったから、周りの人々に変に思われていたと思いました。

これも日本の文化の一つであると考えました。自国では毎日普通の生活である事なのに、日本に参りまして一番印象に残る思い出になりました。

日本の生活に慣れていくとともに、充実の生活と良い思い出をつくるために、芸に自信がある方と芸のボランティア活動に参加します。また、音楽を通した国際親善交流を図るとともに、モンゴル文化を広く紹介する活動にも参加しています。これからも人生を大切に歩みたいと思っています。

私のスピーチ、以上です。ご清聴有難うございました。

